

Info&Report 編 第1回 スタディ・メイト研修会



7月7日(金)、第1回のスタディ・メイト研修会を行いました。

市内9校で働いておられるスタディ・メイトのみなさんは27名。多くの方に助けていただいているのですが、スタディ・メイトのみなさんには研修会はあまりないため、仕事の進め方で心配や悩みがあってもなかなか相談もできないと聞きます。

本市ではそんなスタディ・メイトの皆さんに横のつながりも作っていただこうと、年に2回、研修会を行っています。

今回は、富山県総合教育センターの教育相談部から2名の講師に来ていただきました。

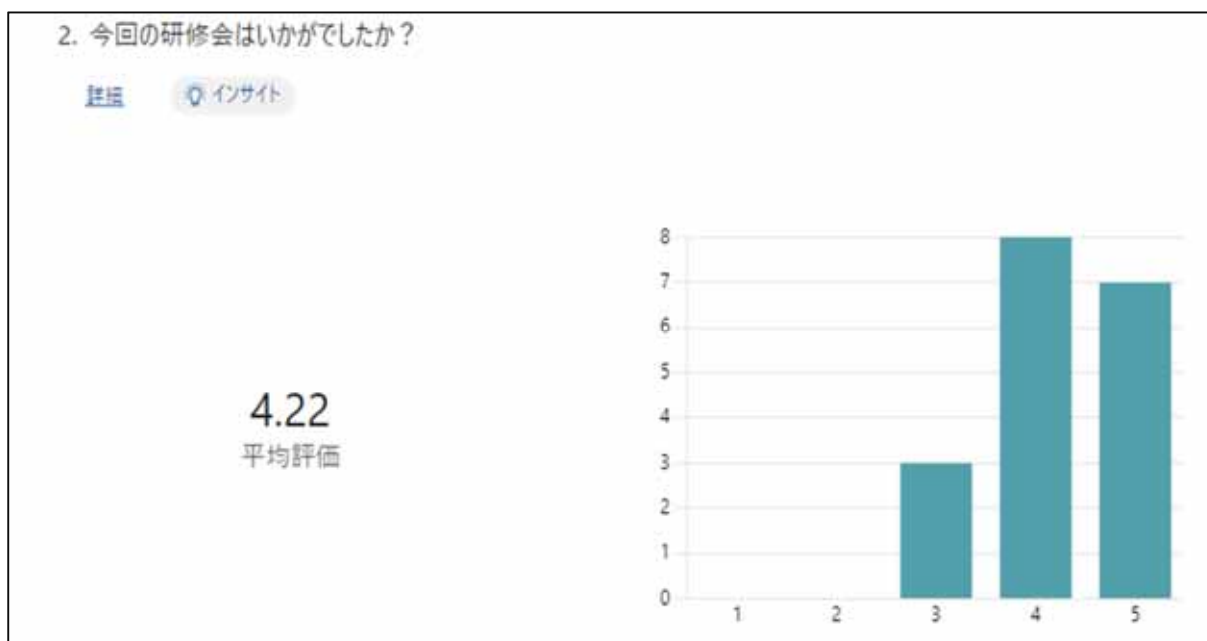
まずは、「特別な支援が必要な子供たちへのよりよい支援のために」と題して講話を聞きました。

基本となる「スタディ・メイトの役割」では、食事や排泄の介助を含む、6つの役割があることを確認しました。さらに話が進む中で、基本の心構えを大切にする必要感を改めて感じました。

Q&A、グループでの演習では、いくつかの事例について、その子の問題行動の背景を考えることからはじめ、支援の方法を話し合いました。グループで話し合う中で、各校の情報交換も自然に行われ、貴重な交流の機会となりました。

教室の子供たちは、担任の先生の前とは違う、別の面をスタディ・メイトさんには見せていたりします。ぜひ、担任の先生からスタディ・メイトさんに声をかけて、子供たちの様子を話し合ってみてください。静かに困っている子供たちを助けることができるかも知れません。

<研修会後のアンケートより>



感想

先生達との情報交換が良かったです。
とても有意義な研修でした。
昨年度の講演は、特別支援担任向けのようだと感じられましたが、今回はまさにスタディ・メイト向けでした。特に、今年度初めて任用された方にとっては有用だったと思います。もちろん 2 年目以上の者にとっても肝心の所を確認でき有用でした。
今回の研修には全く無駄がなかった。すべてよかった。講師の話も、演習も良かった。特にグループ協議の後、発表ではなく、講師の回答があったのがとても良く、このやり方なら、また、参加したいと思った。とても良い内容でした。ありがとうございました。
スタディ・メイトとしての支援の在り方を具体的に考える機会になり有意義な研修でした。年間に一回でもいいかなと思いました。
講師の先生には、ありがとうございました!分かりやすく再確認できました。他のスタディ・メイトと交流もできて良かったです
各学校の様子が分かり、実際にしてきた対応がたくさん聞けてよかった。有意義な情報交換の時間だった。
排泄や車イスの介助までは、経験したことがないので、勤まらないと感じた。支援 Q&A は、最も知りたい所だったので、取り上げて頂いてよかった。
座談会の時間を長くともってほしいです。スタディ・メイトが何人もいる学校はいいですが、本校のように1人のところは交流がなくて…
研修ありがとうございました。みなさんと情報交換できてリフレッシュできました。今日勉強したことを、よりよい支援がおこなえるよう生かしていきたいです。
本日はありがとうございました。普段子供さんの支援をするときに、小さな事でも「自分でできた」が1つでも増えることで自信をつけてもらい、そして笑顔になってくれることを目指して仕事をしています。その中で気を付けていることは、どこまでの支援が必要なのかを子供さんの様子を見て行うことです。毎回講演を聞かせて頂くたびに仕事の基本に立ち返って考えることが出来るので再確認をする良い機会になっています。その他丁寧に支援方法の解説、他のスタディ・メイトさ

んとの演習、情報交換をする時間を作っていただきありがとうございました。この機会ではか出来ない事ですので参考になることが多々ありました。

今後も先生方と連携をして必要な支援をしていきたいと思ひます。次回の研修も宜しくお願ひ致します。

毎年研修に参加してはいますが、勉強した役割など忘れては、初めて出会う特性の児童の支援もあつたりするので戸惑ひもあつりますが、研修に参加することで忘れてはいた事を思い出したり、気付かされることもあるのでとても勉強になりました。ありがとうございました。

研修会は、スタディ・メイトとしての役割や仕事を再確認するよい機会となつてはいます。子どもに寄り添う、問題行動の背景を捉えた支援など、改めて自分の支援の在り方を振り返り、今後には活かしてはいきたいと思ひました。ありがとうございました。

今、スタディ・メイトの役割について、困つてはいたことが、講話を聴くことで、子供たちへの支援の仕方が分かりました。演習では、どちらの事例も毎日あることなので、グループで考えることができ良かったです。情報交換では、自分の困つてはいることをグループで話せて良かったです。研修会開催ありがとうございました。

今回は、主に教職員の方々と情報や支援法などを共有することの大切さを再確認させてはいただきました。スタディ・メイトとして、そうしたい気持ちは大きいです。教職員、管理職の方々にもスタディ・メイトの立ち位置...学校の支援チームの一員としての認識をお願ひしたいです。

演習で、いろいろな人と話し合つたおかげで、多方面から考える必要性を感じ、学びになりました。また、情報交換の時間があつたことで、中学校や他の学校の様子を知ることができ、よかつたです。

個々の児童や学級(担任)に依じての介助や支援の最適解を見つけない・探したいと思ひながら勤務してはいます。至らない点や勘違ひしてはいる点があると思ひますので、指摘したり改善法を教示したりしてはもらえると有り難ひです。